

虹ヶ丘新聞

第76号

ホームのようなまち
まちのようなホーム

発行／社会福祉法人与謝郡福祉会
高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
編集責任者／石本 晃一
住所：京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3
TEL：0772-43-2011
E-Mail：nijigaoka@yofuku.or.jp
URL：http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

令和4年を迎えて

令和4年を迎えて新型コロナウイルスによる第六波が拡大し、近隣地域の感染者数の増加や、再度の蔓延防止措置の発出など未だ感染の終息には程遠い状況にあり、当法人におきまして、陽性者が発生し、ご利用者ならびにご家族の皆さまには大変なご不便をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

今後につきましても、マスクの着用や手洗い・消毒を徹底し、職員が施設内にウイルスを持ち込まないよう努めてまいります。ひとたび高齢者施設で感染が起きますと報道等でご承知の通り、大変厳しい対応を迫

られることが予想されます。ご利用者の皆さまの安心・安全な生活を守るべく、今後も感染予防ならびに対応を行ってまいります。

また、ご面会の制限によって、ご入居者・ご家族の皆さまに大変なご不便やご心配をおかけしておりますが、LINEやSkypeといったWEBでのご面会を準備しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さいますようお願いいたします。

高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
施設長 石本 晃一

『新春ビンゴ大会』西2番組

近年丹後の降雪量は少な目でしたが、今年は年末年始から大雪になりました。西2番組デイルームの大窓から庭の雪景色を眺めていると、昭和38年の豪雪を思い出される方もあり「あの時もよーけ降って大変だった」と一生懸命雪かきをした思い出話に花が咲きました。

さて、西2番組では元旦にビンゴゲーム大会を開催しました。職員一人ひとりの新年の挨拶を皮切りに、ご利用者全員の顔が見えるような大きな輪になりビンゴマシンをクルクル回してスタート。マシーンから出てくる球が何番か読み上げて、自分



の手持ちカードと照らし合わせ数字を見つけたらニッコリ。数字を4個合わせて「リーチー」。5個全部合おうと「ビンゴ！」と元気な声が響いていました。「前にしたけど忘れたわ」と言う方には、サポートをしながら脳レクをしました。「毎日ほしい」という利用者の声に今年もお答えしながら「素敵な笑顔づくりができたらなと思います。」

(西2番組)

『風船バレー』東1番組

コロナ禍で散歩や外出がままならない日々が続いていますが、屋内でもできる事をと、東1番組では風船バレーを行な



いました。

まず、風船選びからです。どれがいいですか？とご利用者に聞くと「これがええわ」とピンク

の風船を手にとられました。膨らませて「ポーン」と風船を投げると上手に前の人に返しておられました。

職員が優しく返すと、オリンピック選手並みに「ビシッと」アタックが返ってきて、ビックリしました。

普段は見れない姿も見ることができて楽しかったです。

10回続けてみましょうか？と言うと「簡単だ」と笑いながら風船を打っておられ、1回、2回、3回…と、そこまでは風船が落ちることは無かったです。もう終わりにしましょうか？と聞きましたが、何度も風船を打たれて、大変楽しまれた様子でした。これからも時間を作って色々なことにチャレンジしてみようと思

(東1番組)

『ケーキバイキング』東2番組

東2番組では、1月のレクリエーションとして、「ケーキバイキング」を行いました。準備したケーキは3種類でしたが、普段のおやつに比べると格段に美味しいので、皆さま2回3回とおかわりをされ、たくさん召し上がられました。

職員が選んだお菓子ではなく、ご入居者ご自身がお好きなものを選んで召し上がっていただくことに意味



『ユニットだより』西3番組
 昨年末にご入居者の皆さまにお手
 伝いいただき、お正月飾りを手作り
 しました。干
 支の寅の絵を
 職員が作りご
 入居者に貼付
 ていただきま
 した。玄関や
 食堂も少し模
 様替えをして、
 お正月の雰囲気



が、あり、ケー
 キバイキング
 を通じて、自
 分で食べたい
 ものを選んで
 食べることの
 大切さを感じ
 ました。

今は、新型

気を出しました
 西3番組には
 残念ながら寅年
 生まれの方はお
 られませんが、
 かわいい寅の飾
 りが出来上がり
 ました。丑さん
 も一年間おつか
 れさまでした。寅さん今年一年よろ
 しくお願ひします。

新型コロナウイルスの拡大によっ
 て、いつも通りのお正月とはいえま
 せんが、今年一年が皆さまにとって
 良い年となり、楽しくお元気に過ご
 していただきたいと思ひます。そし
 て令和4年寅年、今年こそ阪神タイ
 ガース優勝だ!!。日本シリーズでは
 関西ダービーで寅が丑を倒します。

(西3番組)

『神宮寺のお餅つき』

12月30日、明日は大晦日という年
 の瀬に、神宮寺では餅つきを行いま
 した。

コロナ前は石川地区の皆さまにも
 お知らせをして、ご利用者・職員・
 地域の皆さまと一緒に、杵と臼を使
 って盛大に餅つき大会を行っていま



した。コロナ禍
 ではそういった
 行事もできなく
 なり、前年度も
 今年度もひっそ
 りと、当日通い
 に来られたご利用
 者と職員で、
 “餅つき機”を
 使って餅つきを行いました。



餅つき機はもち米を蒸すところか
 ら餅をつくまで自動でやってくれる
 ので、ご利用者はもち米の蒸される
 良い香りの中、ぐるぐる回りながら
 餅になっていく様子を見て楽しみ、
 衛生管理に気を付けて丸めたつきた
 ての餅をぜんざいにして、美味しく
 いただきました。

今年度のぜんざいの小豆は、石川
 区文化祭で購入した石川産です。粒
 が大きく、とても美味しいと大評判
 でした。神宮寺では餅が喉に詰まり
 にくいよう、蒸したさつま芋を一緒
 に混ぜてつきます。ほんのり甘くう
 つすらと黄色いお餅も大変好評でし
 た。再び地域の皆さんと一緒に盛大
 に餅つき大会が行える日が来るよう
 にと願っています。

(ふれあいホーム神宮寺)

『福は内、コロナは外』

新型コロナウ

イルスによる感
 染拡大が続く中
 なかなか外出で
 きないこともあ
 って、ご利用者
 の皆さまに壁画
 を作っていただ
 いています。今
 年は寅年なので寅の壁画が完成しま
 した。そこで、寅年の言い伝えを少
 しお伝えしたいと思います。
 日本ではこどもの日に魔よけとし
 て張子の虎を飾ることがあるそう
 です。デイサービスでも虎の置物を作
 って魔よけになればとお正月飾りと
 しました。ご利用者に絵馬を書いて
 いただきましたが、そこには「良い
 年になりますよ
 うに!」「健康
 第一!」「コロ
 ナ終息!」など
 一生懸命に願
 いを込めて書いて
 おられました。
 「今年こそコロ
 ナ退散だ!!」。
 (デイサービス)

